

人材の確保・育成などに関する地域生活支援部会の取り組み（抜粋）

1. 法人等で行っている人材確保策

- ・求人広告への掲載。
- ・人材派遣会社からの紹介。
- ・就職説明会の開催。
- ・福祉系の学校へ個別にアプローチ。
- ・有資格者の確保が難しい。
- ・障害者施設の魅力をホームページに掲載。
- ・有償ボランティアの活用。
- ・知り合いからの紹介。

2. 人材確保に関する課題等

【確保】

- ・現従業者からの紹介により確保できている。
- ・就職サイトで募集し、確保できた。

【課題】

- ・求人を出しても応募が少ない。
- ・常勤、非常勤を問わず人材が不足している。
- ・福祉系の学校で学んだ学生の応募が少ない。

3. 協議会で取り組みたい人材確保策

- ・合同面接会、就職説明会の開催。
- ・障害福祉サービス事業所のPRの場。
- ・市民への周知。
- ・求人情報の発信。

4. 法人等で行っている人材育成策

- ・外部研修の活用（web研修含む）。
- ・市や基幹相談支援センターが実施している研修会への参加。
- ・法人の人材育成マニュアルに基づいた研修会の実施。
- ・法人内で行っている「階層別研修」への参加。
- ・事例検討会。
- ・市内で開催している研修会などに参加。

5. 人材育成に関する課題等

- ・支援力の向上や心得をどう育成できるかが課題。
- ・職員数が少なく、人材育成研修まで手が回らない状況。

6. 協議会で取り組みたい人材育成策

- ・階層別、入職年数別の研修会の参加。
- ・資格取得ができる研修会の実施。
- ・現場職員のスキルアップにつながる研修会の開催。
- ・現場職員を対象とした情報交換の場。

*今後も部会の中で協議をしていく。

